

参考2

令和2年度以降の事業計画に対する委員意見一覧

No	事業番号	基本目標 基本施策	事業名	意見	備考
1	1	1-1	①公園等維持管理 運営事業	来園者へ吾妻山の魅力を伝えることも必要と考えるため、ボランティアによるガイドウォークや参加型の樹木等の管理作業があると良い。	
2	13	1-3	⑥水資源に関する 教育	近年、ダムについては弊害が指摘され、2018年7月の西日本豪雨において、愛媛県の肱川(ひじがわ)では、緊急放流による氾濫が発生し、犠牲者を出した。ダムが必要なものという観点での学習は、ある側面からでは伝わらない懸念があり、別の方法での学習も行うべきと考える。	
3	14	1-4	①海岸保全対策事 業	養浜と共に、景観や海岸の生態系の保全や回復の観点も入れていくべきだと考える。	
4	22	2-1	①ごみ減量化推進 事業	啓発では、根本解決にはならないため、ゴミが出ないまたは減量化のための新たなシステムを作り出すべき。参考としてゼロウェイストに取り組む上勝町の事例もあるので、いいところを二宮町でも実践すると良いと思う。上記の理由から、No15～17も同じことが言えると思う。 ※No15: 1-4-② No16: 1-4-③ No17: 1-4-④	
5	24	2-1	③水分もうひとし ぼり運動	地域環境推進委員の活動を更に推進するための働きかけをしていく。	
6	26	2-1	⑤ごみ減量化推進 協議会による減量 化の推進	新型コロナウイルスのため、ごみ減量化研究会の会議が中止になっているが、リモート会議による開催をしてはどうか。	
7	28	2-2	②グリーン購入の 推進	「エコライフチャレンジ」を令和元年度から町内5校で始まったコミュニティ・スクールの中に組み入れられるかの確認、検討をする。	
8	31	2-3	②ごみ置場散乱防 止対策（カラス ネット配布）	全ての配布ネットをブルーネットの新型(完全ファスナー付)かネット以外(ボックス型)のタイプに変更したらどうか。	

No	事業番号	基本目標 基本施策	事業名	意見	備考
9	37	2-5	①地元産品の消費促進	地産地消が環境問題の改善に大切な要因であることの啓蒙活動をもっと推進する必要があると思われる。	
10	39	3-1(2)	①地球温暖化防止運動の推進	「マイエコ10宣言」アンケート調査(環境に優しい取り組み状況調査)には16の項目がある。 今後は、全体的な実施率の向上だけでなく、取り組んでいる人が少ない項目を明らかにしながら、よりきめ細かい温暖化対策に結びつけていくと良いのではないか。	
11	39	3-1(2)	①地球温暖化防止運動の推進	コロナ禍でイベントは中止になったが、今後も啓発活動に新しい着眼点を見出して、PR活動を続けていただきたい。	
12	39	3-1(2)	①地球温暖化防止運動の推進	「イベントでPR」では啓発対象者が限定的であるため、さらなる場の拡充が必要。	
13	39	3-1(2)	①地球温暖化防止運動の推進	町HPや広報紙に記事を書いても、キャッチーな見出しや内容でないと読んでもらえない。	
14	40	3-1(2)	②ムダな電力消費等の節約啓発	児童・生徒が取り組むエコライフチャレンジ等、啓発チラシは配布だけでなく、回収を最終的な目標とした方がよい。回収には学校の協力が不可欠なので、先生方への負担がかからない回収方法などについて、今後検討する必要がある。	「3-1(2)-②」に関する意見として他1意見と統合してよいか。
15	40	3-1(2)	②ムダな電力消費等の節約啓発	児童生徒を対象とした今のやり方は、「やらせっ放し」でフィードバックもないので、達成感や満足感は大きくはない。	「3-1(2)-②」に関する意見として他1意見と統合してよいか。
16	41	3-1(2)	③エコカーの導入(電気自動車等導入検討)事業	庁用車にエコカーを導入していることをどれだけの町民が知っているのか。もっと町の取り組みを町民に周知した方がよい。	

No	事業番号	基本目標 基本施策	事業名	意見	備考
17	42	3-1(2)	④環境負荷の少ない交通の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・使いやすいコミバスにするための具体的な方策を課題として掲げてはどうか。毎時運行が可能なのか、予算はどうするか等々。現在の運行状況では、乗り支えの重要性を説かれても利用者は増えないのではないか。事業の性質としては推進ありきの促進だと思う。 ・「課題」欄の文言について、「今後人口減少に伴い、公共交通の縮小が進む中…」と断定するのは違和感を覚える。「…人口減少に伴い、公共交通の利用者の減少が予想される中…」等にした方が良いのではないか。 ・「対応」欄の文言について、「…意識醸成のため、モビリティ・マネジメントの啓発…」では、意味が通らないのではないか。「モビリティ・マネジメントを活用した啓発…」等の表現を用いた方が良いのではないか。 	
18	42	3-1(2)	④環境負荷の少ない交通の利用促進	<p>にのバスは完全にPR不足であると思う。料金も、運行ルートも、時刻表も神奈中バス定期が使えるのかも不明。もっと見える化をした方が良いと思う。</p>	
19	42	3-1(2)	④環境負荷の少ない交通の利用促進	<p>シンガポールなどのように、町の政策として、1日の車の乗り入れ台数の規制を行うなど根本的な解決策を提示するべき。</p> <p>日本政府が2050年までにCO₂排出を実質ゼロにするという政策を提示する中、町でもそれに沿って実行していくと良いと思う。</p>	
20	44	3-1(2)	⑥地球温暖化防止に関する教育	<p>環境教育の充実を課題に挙げているので、機会を増やす方向を検討してはどうか。町内の個人活動家や県内のNPO法人等々、連携・協力先を広げていくのも一つの手だと思う。この事業の性質は推進でもあるのではないか。</p>	
21	51	3-5	①地域美化活動の推進	<p>町民人口微減の中、動員をしないで自主参加をどう増やすかは難しい課題。持続可能な取り組みにするには、お土産でつるやり方では・・・。</p> <p>その場でざっと計算し、今この活動でどれだけ二酸化炭素を減らせたか、どれだけ海洋性のごみを減らせたかが即時フィードバックされるだけでも参加者は嬉しいと思う。</p>	
22	51	3-5	①地域美化活動の推進	<p>「食品ロスを減らす」「生ごみを減らす」には、回収して再利用できるものはNPOなどに再配布、生ごみは回収して堆肥化してその一部を協力した人に配布するなど、周辺自治体と連携して取り組むのが良いか。</p>	
23	52	3-5	②公害防止対策事業	<p>基準値を超えている地点にはどのような問題があるのか、超えてしまう箇所は交通量が多いからでは課題設定としては弱いのではないか。交通量の多い道路での騒音軽減に取り組む、その方策を検討すること等を課題にするのはどうだろうか。</p>	

No	事業 番号	基本目標 基本施策	事業名	意見	備考
24	52	3-5	②公害防止対策事業	道路交通騒音について令和元年度の評価が低いので、町内の用途地域境界に、例えば「これより住宅街、静かに走ろう」の看板を設置するなど、静穏環境を維持するような啓発を強化することはできないか。	
25	53	3-5	③屋外燃焼行為による被害の防止	見たら聞いたらすぐに110番、119番。罰則の条例化も検討の必要があるのかも。他市町村の取り組みや、研究者等専門家のアドバイスもあると良い。	